

かけがわ 市議会だより

令和4年11月1日

第83号

令和4年9月
定例会の内容を
お知らせします。

おもな内容

- P2 トピック（議会報告会のお知らせ）
- P3 令和3年度決算の審議内容
- P4 令和4年度補正予算等の審議内容
- P5 審議結果一覧
- P6 一般質問
- P12 未来日誌／議員研修会／傍聴席／表紙の説明／編集後記



Topic トピック



茶のみやきんじろう © 掛川市

議会報告会を開催中!

「市民の皆さんに開かれた議会」を目指し、今年で10年目となります。議会報告会では、3つの常任委員会が調査研究しているテーマについて中間報告を行い、皆さんからご意見を伺って、市長への政策提言につなげていきます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、各自治区長を対象に3会場にて会場開催いたします。なお、市民の皆さんには、申し訳ありませんが本年度も録画配信によるWEB開催とさせていただきます。

ぜひご覧いただき、ご意見をお寄せください!

来年こそコロナ感染が収束し、大勢の皆さんと直接お話しできることを願っています。

3つの常任委員会の年間テーマ

総務委員会

市の持続的な成長のために



テーマについて協議会で議論

環境産業委員会

掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革(昨年度から継続)



吉田町のヤマザキグループ総合研究所を視察

文教厚生委員会

新しい学校施設の在り方について



磐田市のながふじ学園一体校を視察

市議会ホームページにて11月7日(月)から録画配信します。

ぜひご覧いただき、WEB上のアンケートからご意見をお寄せください。

視聴方法

掛川市議会 議会報告会

検索

右記二次元コードからのご視聴いただけます!



令和3年度 全ての決算を認定

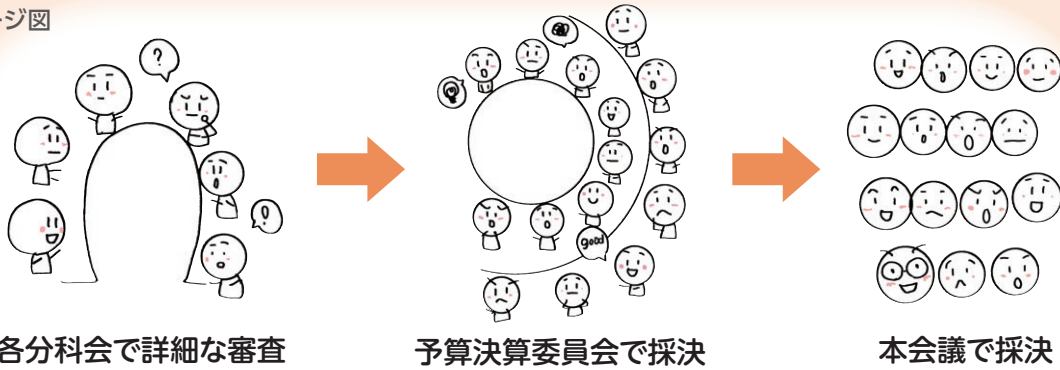


一般会計決算

歳入決算額 560億9,071万円 (執行率96.73%)
 歳出決算額 537億6,763万円 (執行率92.72%)

決算認定がされるまで

イメージ図



各分科会で詳細な審査

予算決算委員会で採決

本会議で採決

全議員で総合的に審査を行い、活発な議論を展開しました。

ココがポイント

???



Q 議会は決算のどこをチェックしているの？

A 令和3年度の前算が、議決した趣旨と目的に従って、適正かつ効率的に執行されたか、どのように行政効果が発揮できたか、を審査しています。

決算審査で議員から出された主な意見

- コロナに振り回された中で、大きな事故を起こさずに行政運営できたことは、評価できる。
- さまざまな施設管理の委託料が多いが、その効果検証が必要である。
- DXの推進、ポストコロナ、ウィズコロナなどで、補正予算が14回も編成され奔走する職員の努力を評価する。
- 一部の事業において、目指す姿や成果指標が曖昧なものがあり、事務事業の目的と達成目標、成果指標をしっかりと意識して取り組むべき。
- 簡易水道事業については、持続可能な経営を目指して、当局と地元との協議が良い方向に進むよう願う。



補正予算等の審議内容

令和4年度一般会計補正予算(第5号・第6号)の概要

補正額	(第5号)	10億8,474万円
	(第6号)	3億8,259万円
補正後の予算額		537億1,950万円

第5号は、ワクチン接種事業や各種特別給付金事業の精算返還金が主なもので、新たに新型コロナウイルスワクチン接種事業費、大雨による災害復旧事業費などが追加補正されました。また、第6号は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費が補正されました。

西山口小学校学童保育所建物 リース料(債務負担行為※)追加 限度額8,700万円

期間 令和4年度～11年度

※1つの事業や事務が単年度で終了しない場合、あらかじめ期間、内容、限度額を決め、議会の議決を経たうえで、後の年度の債務を約束すること

主な質疑

- Q** 西山口小学童保育所リース料の債務負担行為の設定について、いくつもの学童保育所から改築などの希望が出ているが、今回、西山口小学校にした理由を伺う。
- A** 西山口小は、学校の教室不足などの問題を抱える一方で、学童保育所の利用児童は今後も増加する見込みです。また、校舎近くに活用できる敷地があったためです。

高付加価値化推進事業費追加 361万円

国が推進する地域ぐるみで有機農業に取り組むモデルの先進地区「オーガニックビレッジ」を目指し、有機農業先進地視察及び情報発信ツールを作成する費用



主な質疑

- Q** 有機農業 PR 映像作成委託料の追加について、オーガニックビレッジ実施計画策定における検討会構成員を伺う。
- A** 掛川市農業委員会、中遠農林事務所、JA、掛川茶商協同組合、掛川市消費者協会の関係者・代表者と有機農業実践者の代表者を予定しています。

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業費増 3億8,259万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、緊急支援給付金を支給するための費用

主な質疑

- Q** システム開発委託料の増額について、毎回開発が必要なのか、既存のシステムを利用できないのか。
- A** 前回の給付事業とは別の新たなシステムを導入する必要があるためです。

9月定例会における審議結果一覧

■全会一致で可決・認定・同意・受理

予 算	令和4年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
	令和4年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)について
	令和4年度掛川市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
	令和4年度掛川市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について
	令和4年度掛川市一般会計補正予算(第6号)について

条 例	掛川市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
--------	----------------------------

そ の 他	千浜地区盛土2工区工事請負契約の締結について 字の区域の変更について(高御所地区) 議決事項の変更について(市有地の処分について)
	令和3年度掛川市水道事業会計剰余金の処分について
	令和3年度掛川市公共下水道事業会計剰余金の処分について
	令和3年度掛川市農業集落排水事業会計剰余金の処分について
	令和3年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業会計剰余金の処分について

人 事	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
--------	--------------------------

決 算	令和3年度掛川市公共用地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度掛川駅周辺施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度大坂・土方工業用地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度上西郷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度桜木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度東山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度佐束財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
	令和3年度掛川市水道事業会計決算の認定について
	令和3年度掛川市簡易水道事業会計決算の認定について
	令和3年度掛川市公共下水道事業会計決算の認定について
令和3年度掛川市農業集落排水事業会計決算の認定について	
令和3年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業会計決算の認定について	

報 告	健全化判断比率の報告について 資金不足比率の報告について
--------	---------------------------------

■賛否の分かれた議案(賛成多数可決)

○賛成 ×反対

議案名	創世会										新しい風		SKK*	共産*	共掛*	志*						
	松本均*	安田彰	石川紀子	鷲山記世	高橋篤仁	山田浩司	藤原正光	寺田幸弘	山本裕三	二村禮一	橋本勝弘	松浦昌巳	嶺岡慎悟	藤澤恭子	窪野愛子	山本行男	大井正	勝川志保子	鈴木久裕	富田まゆみ	草賀章吉	
令和4年度掛川市一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度掛川市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度掛川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度掛川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*議長(松本均)は、採決には参加しません *SKK▶市民派・公明倶楽部 共産▶日本共産党議員団 共掛▶共に創る掛川 志▶志誠会

新しい風
藤澤 恭子



藤澤議員のすべての
一般質問が視聴
できます



自転車活用でさらなる人づくり、まちづくりを

Q 自転車活用は、環境問題、健康意識、観光政策、災害時の有効性など注目を浴びている。パラリンピック金メダリスト杉浦選手の出身地である当市こそ、自転車活用推進計画の早急な策定が必要ではないか。



市内、関係団体と協議し、計画策定を検討していく

A 静岡県では、サイクルスポーツの聖地創造を目標に掲げ、自転車競技の振興など各種施策を推進しています。県内では、35市町中9市町が活用計画を策定するなど、少しずつ機運の醸成がみられます。市内関係各課においてどのような施策が考えられるか協議し、関係団体等との意見交換、海岸線地域ビジョン実施計画との整合を図りながら、計画策定を検討していきます。

大東総合運動場のさらなる活性化を

Q さまざまなスポーツ施設が備わっている大東総合運動場は、潮騒橋や海辺の美しい環境もあり、試合や合宿の人气が高い。老朽化している野球場を硬式野球場が可能な設備に整備すべきではないか。

硬式野球場に取り組む利用者から同様の声をいただいています。硬式野球場に対応するには、主にファウルポール対策で防球ネットを追加設置する必要があり、多額の費用を要しますが、総合運動場の施設全体の方向性を検討する中で、野球場の整備を検討していきます。

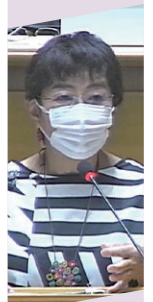
施設全体の方向性を検討する中で野球場の整備を検討する

硬式野球場に取り組む利用者から同様の声をいただいています。硬式野球場に対応するには、主にファウルポール対策で防球ネットを追加設置する必要があり、多額の費用を要しますが、総合運動場の施設全体の方向性を検討する中で、野球場の整備を検討していきます。

【その他の質問事項】

・掛川市営富士見台霊園の整備について

日本共産党
議員団
勝川志保子



勝川議員のすべての
一般質問が視聴
できます



学校再編での適正規模・適正配置には柔軟な対応が可能か

Q 小中学校の適正規模と適正配置は、法律上確定されたものではなく、文科省も手引きの中で、地域の実情に合わせて柔軟に対応するよう指示しているが、そう考えてよいか。

適正規模・適正配置については国の法令や手引き等により一定の基準は示されていますが、学校教育法施行規則では「特別の事情があるときは、この限りではない」とされており、法令上、弾力的な運用が認められています。学校再編においても、市が取り組む小中一貫教育や、中学校区学園化構想等を踏まえた市にふさわしい新たな学校づくりを進めていきたいと考えています。

掛川市にふさわしい新たな学校づくりを進めていきたい

適正規模・適正配置については国の法令や手引き等により一定の基準は示されていますが、学校教育法施行規則では「特別の事情があるときは、この限りではない」とされており、法令上、弾力的な運用が認められています。学校再編においても、市が取り組む小中一貫教育や、中学校区学園化構想等を踏まえた市にふさわしい新たな学校づくりを進めていきたいと考えています。

原発の再稼働を市長はどう考えるか

Q 市長が再稼働の考えとして挙げている「安全安心が確保される」という中には、国の再稼働要件にない「実効性のある広域避難計画の策定」や「安定ヨウ素剤の事前配布」などは含まれるのか。

これまで一貫してお伝えしている文言の中に、実効性のある広域避難計画の策定や、安定ヨウ素剤の事前配布などが含まれるのかについては、いずれも安全・安心上の課題であると認識しており、引き続き課題解決に向けて努力していきます。



事前処方が必須の安定ヨウ素剤

安全・安心上の課題であり、引き続き課題解決を目指す

これまで一貫してお伝えしている文言の中に、実効性のある広域避難計画の策定や、安定ヨウ素剤の事前配布などが含まれるのかについては、いずれも安全・安心上の課題であると認識しており、引き続き課題解決に向けて努力していきます。

【その他の質問事項】

・コロナ感染から市民の命と健康を守るために

創世会
寺田幸弘



寺田議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



西大谷川への鶏糞汚泥流出への対応策は

Q 民事再生法適用申請中の採卵養鶏業者による西大谷川への鶏糞汚泥の流出や悪臭が大きな問題となっている。現在までの経過と今後の対応について伺う。



西大谷川に流れ込む鶏糞汚泥

県と解決策検討を行い、地元区へ情報提供していく

A 現状としては、現場の調査、地元区の意見、要望を確認し、庁内関係部局により対策を検討しています。また、県の産業廃棄物及び畜産担当部局と協力し解決方策を検討しています。

公共施設案内看板の早急な更新

Q 劣化が進み更新時期に来ている公共施設の案内看板が多くなる。誘客を図る本市にとって早急に対処すべきと考えるが、今後の更新の見通しについて伺う。

各施設で点検・調査し、順次、更新していく

A 多くの公共施設では、それぞれ案内看板を設置しており、担当部署で管理をしています。現状の状況を今一度、点検・調査し、劣化が進んでいるものから順次、更新を行っていきます。

新しい風
松浦昌巳



松浦議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



有機農業推進策は

Q みどりの食料システム戦略では①有機農業を農地の25%に拡大②化学農薬を50%減③化学肥料を30%減としている。掛川市の茶園の場合、現在2%程度の有機茶園を25%とするための方策を伺う。

消費の出口を確保することが重要である

A 有機栽培をさらに拡大するためには、消費の出口を確保することが重要であります。この環境を整備するため、「有機農業産地づくり推進事業」により、生産から消費まで一貫した地域ぐるみの取り組みを推進します。本年度は、検討会を開催して実施計画を策定し、「オーガニックビレッジ宣言」を行う予定です。今後は、実施計画を推進するための体制の構築、計画に定めた取り組みの実践、調査検討を進めていきます。また、生産者及び茶商社が連携しての輸出拡大にも取り組み、有機栽培茶の出口拡大にも努めていきます。

避難所の備蓄品に女性用生理用品を

Q 災害時、止血や保冷剤としても活用できる女性用生理用品を広域避難所や自主防災会での備蓄品に積極的に加えるべきではないか伺う。



自主防災会への啓発と市の備蓄を進めていく

A 令和3年9月に実施した防災研修会においても、新たに生理用品を加えた防災用品の展示を行い、すでに備蓄を始めた自主防災会もありますので、引き続き啓発に努めていきます。また、災害時に輸送されるプッシュ型の物資支援の中に、生理用品が含まれていますので、市としては物資が届くまでの間の必要な生理用品の備蓄を進めていきたいと考えています。

創世会
石川 紀子



石川議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



**ため池の維持管理方法を再考
すべきでは**

Q 江戸時代の頃より造られた農業用ため池が2022箇所あり、現在でも地元の方に点検や管理をお願いしている。管理者の高齢化や危険な点検作業などが危惧される。管理方法についての見解を伺う。



農業用水と防災ダムの機能を持つ
桜木池

地域全体での管理方法についても検討していく

A 近年は、ため池管理人を少数で担う地域が散見されます。今後、加速していく高齢化社会を見据える中で、ため池管理人の担い手について再考する必要性を認識しています。ため池は農業利用だけでなく、

地域防災のうえでも重要な役割を果たしていますので、これからは地域全体での管理方法についても検討していきます。

農業振興地域整備計画の見直しを進めるべきでは

Q 農業振興地域に関する法律に基づき、農用地区域が指定される。5年ごとに行われる定期変更の際に市民の意見は反映されるのか伺う。

令和5年度に、定期変更に向けた基礎調査を予定している

A 農業振興地域整備計画は、おおむね5年ごとに基礎調査を行う計画を変更します。本市では、前回の定期変更の際、おおむね中学校区単位で説明会を行い、地域の現況及び将来の見通しについての調査を実施しました。令和5年度に予定している基礎調査においても、同様のプロセスを考えています。

志誠会
草賀 章吉



草賀議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



意見交換会における地域ごとの傾向とポイント

Q 学校再編に向けた市民意見交換会が市内9中学校区で終了した。学校区ごとの傾向やポイントとなる意見はどのようなものであったか伺う。

中学校区ごとに丁寧な情報発信と意見聴取を進めていく

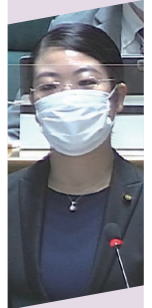
A 中学校区ごとの置かれた状況やこれまでの学園化の経過などによって特色が出たと感じています。南部地域では、少子化対策を求める声が多く出されました。東中、西中学校区においては、再編の必要性を問う意見が多く、小規模校のある学校区では、早期の再編を望む意見が多く出たところと、小規模校を残すことを望む意見が多いところがありました。今後は、中学校区ごとに丁寧な情報発信と意見聴取を進めていくことが必要であると感じました。

「かけがわまちづくりミーティング」の目的と評価は

Q 昭和54年に第1回市民総代会が開催され、現在の「協働によるまちづくりミーティング」につながっている。7月30日のまちづくりミーティングは、23人の参加によりワークショップ形式で実施されたが、今回の目的と評価を伺う。

A 今回は、多様な世代や立場の方が、これからの掛川市を共に考え、チャレンジしていく機運を高めることを目的に開催しました。非常に幅広い世代の方の参加により、相互理解が進むとともに、新たな発想や気づき、今後の取り組みのヒントを得る機会になったと評価しています。協働によるまちづくりを進めるには、さまざまな年代の方が関心を持つことが重要で、今回のような楽しい雰囲気の中で自由に意見できる機会は、まちづくりに関わる人を広げるといって重要です。

創世会
鷲山 記世



鷲山議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



重度心身障がい者に広域避難
所での避難訓練を

Q 重度心身障がいのある要援護者
と保護者を対象に広域避難所で
過ごす訓練が必要だと考えるが、見
解を伺う。

訓練の実施希望がどのくらい
あるか情報収集していく

A 災害が発生した際には、各避
難所における要援護者の避難
状況により福祉避難所を開設した
場合、重度心身障がいのある方など、
特に配慮や支援が必要な方は福祉
避難所へ移動することになります。
広域避難所で過ごす訓練について
は、要援護者や保護者の負担もあ
りますので、どのくらい希望がある
かを情報収集していきます。



災害時要援護者を守るために

Q 災害派遣福祉チーム(DWA
T)登録員を配置し、要援護
者のニーズを聞
き取り、適切な
支援を考えてい
く必要があると
考えるが、見解
を伺う。

者とのニーズを聞
き取り、適切な
支援を考えてい
く必要があると
考えるが、見解
を伺う。



発災時には、静岡DWA Tに
支援活動をしていただく

A 静岡県には、社会福祉士や介
護福祉士、保育士などでチー
ム編成された静岡県災害派遣福祉
チーム「静岡DWA T」があり、災
害が発生した際には市から県へ派遣
要請を行い、市が指定した広域避難
所や福祉避難所で支援活動をしてい
ただくことになっています。

【その他の質問事項】

「職員一丸となって市民の皆様には
頼まれる市政運営」について

日本共産党
議員団
大井 正



大井議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



デジタル化についていけない
人には従来サービスで支援を

Q 「一人も取り残さないデジタル
社会」の実現のため、高齢・単
身・非ネット環境などでデジタル化
についていけない人には、紙や対面
など従来型のサービスできめ細かい
支援がなされるべきと考えるが、見
解を伺う。

デジタルと従来の紙や対面に
よる方法を併用していく

A デジタルの活用により、一人
ひとりのニーズに合ったサー
ビスを選ぶことができ、多様な幸
せが実現できる社会を目指し、「誰
一人取り残されない、人に優しい
デジタル化」を推進しています。
特に、市役所に行かなくてもスマー
トフォンで手続きが完結する「手
のひら市役所」を重点的に取り組
んでいきます。しかし、すべての
手続きをデジタルに切り替えるの
ではなく、紙や対面による方法と
併用することにより、従来どおり

のきめ細やかな支援も継続してい
きます。

風力や太陽光活用が環境破壊
にならないようゾーニングを

Q 現在計画されている八高山周
辺での大型風力発電事業が、
自然環境破壊を引き起こさないよう
慎重に調査・検討するとともに、今
後の同様事業に備え、適切なゾー
ニングをしておくべきと考えるが、見
解を伺う。

今年度、検討を始めた条例の
中で設定することを検討する

A 風力発電施設の立地について
は、環境への配慮、将来のま
ちづくり、防災などの安全性など
整合性を踏まえた中で、ゾーニン
グを図る必要性を感じています。
今後は、今年度から検討を始め
た再生可能エネルギー条例の中で
設定していくことを検討していま
す。

市民派・
公明倶楽部
窪野 愛子



窪野議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



年度当初にも小規模保育事業所の運営が安定する支援を

Q 市内13箇所の小規模保育事業所の4月当初の平均入所率は66%で、最も低い入所率は50%であった。一貫した保育理念の推進には、経営不安のない安定運営への継続支援が必要と思うが、見解を伺う。



アットホームな小規模保育事業所

他市の状況を踏まえて、支援方法について検討していく

A 現在、年度当初から保育士を配置する私立保育園、幼保連携型認定こども園に対し、県補助事業を活用し補助金を交付しています。待機児童対策として、小規模保育事業所は重要な施設であるため、引き続き県への補助要望をしていくとともに、

他市の状況を踏まえながら、支援方法について検討していきます。

発達相談支援センター「のびるくむ」に有資格者の配置を

Q 開設から4年が経過するが、相談者の年齢層からも、変化著しく多様化するニーズに、対応できていない「のびるくむ」への、有資格者の配置が必要と考えるが、見解を伺う。

今後は公認心理師等の有資格者の配置も含め検討を進める

A 近年は、発達・知能検査の実施や、発達の特性に合わせた具体的なアドバイス等、専門性を求められることも多くなっているため、今年度、近隣市の設置状況を調査し、市の発達相談支援体制の在り方を検討する会議を開催しています。今後は、公認心理師等の有資格者の配置も含めたよりよい体制の実現に向けて、さらに検討を進めていきます。

共に創る掛川
鈴木久裕



鈴木議員のすべて
の一般質問が視聴
できます



「かけがわ茶エンナーレ」の目的と目指すものは

Q そもそも、このイベントは何のためにやるうとしているのか。

掛川市の文化芸術の振興を図ることを目的とする

A 市民にとって身近なお茶とアートをテーマとした芸術祭を開催することにより、市民が優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、文化芸術への関心を高め、自ら文化芸術活動に取り組む機運を醸成し、掛川市の文化芸術の振興を図ることを目的とするものです。

「茶エンナーレ」をわかりやすく改称すべきでは

Q 「茶エンナーレ」という名称が、このイベントをわかりにくくしている。「茶」をはずし、わかりやすく改称するべきと思うが、どうか。

掛川茶のPRも一つの狙い、これまでどおり開催する

A かけがわ茶エンナーレは、お茶とアートを掛け合わせることに、優れた芸術作品に親しむ機会をおして掛川茶のPRにつながることを一つの狙いとしており、茶業関係者の方々からも評価の声をいただいています。また、これまでの開催を経て「かけがわ茶エンナーレ」という名称が、定着してきたと考えており、これまでどおりで開催します。

【その他の質問事項】

・掛川市南西郷地区土地利用可能性調査について



駅南口のアートモニュメント「合体」(1988年ジュン・スズキ作)

創世会
安田 彰



安田議員のすべての
一般質問が視聴
できます



女性役員が運営に参画する自治区を増やすために

Q 本年3月に策定された第4次掛川市男女共同参画行動計画では、女性役員が運営に参画する自治区の目標値を20%としている。この目標値達成のための具体策について伺う。



自治区の行事や活動を見直し、女性参画につなげていく

A 自治区の女性役員の参画は、区長会連合会での呼びかけなどによる意識啓発により、令和4年度は15%と少しずつ増加しています。今後、さらに女性の登用を図っていくため、若い世代でも役員を引き受けられるような工夫や、行事や活動の見直しなどにより、持続可能な自治区運営に向けた取り組みを進めることが、女性の参画に直接的に結びつくものと考えています。

小中学校の学校ホームページの改善を目指して

Q 学校現場の負担を軽減し、かつ学校の魅力を発信するためには、市教育委員会が中心になって、ホームページの形式や作成ソフトをそろえることが有効だと考えるが、見解を伺う。

小さい負担で情報発信できるような研究していく

A ホームページは、各校の魅力や情報を発信する窓口としての役割がありますが、情報発信の方法は、「eーじゃん掛川」などを活用したブログ形式での発信を行っている学校が増えていきます。今後は、ホームページにこだわらず、各校の実態に応じて、できるだけ小さい負担で発信できるように研究していきます。

共に創る掛川
富田まゆみ



富田議員のすべての
一般質問が視聴
できます



市民のごみ減量意識啓発の促進を

Q 市指定のごみ袋に、ごみ減量の目標値、ごみ処理にかかる経費、意識を高める情報や標語・スローガンなどをプリントすることが、さらなる市民のごみ減量意識の啓発に有効と考えるが、見解を伺う。

ごみ減量を進める施策のひとつとして検討していく

A ご提案のアイデアは、高い市民意識をさらに高める取り組みとして有効であると考えますので、新たなデザインでごみ袋を製造する費用対効果を検証し、今後、さらにごみ減量を進める施策のひとつとして検討していきます。

各課連携が図りやすくなるかと考えますが、見解を伺う。



カルテの電子化や電子母子手帳について研究していく

A 紙カルテの保管や情報整理・共有の面では、大変有効なものと考えますので、お問い合わせやケース対応を迅速に効果的に進めるためのシステム導入について研究していきます。電子母子手帳については、予防接種や乳幼児健診の実績など電子化することで、利便性の向上が期待されますが、手書きの成長記録など家族の愛情を感じられるものは大切にしたいと考えます。こちらについても、市民へのアンケートを行うなど、調査・研究していきます。

子育て情報の管理にデジタルを導入し利便性の向上を

Q 電子母子手帳の導入、健診カルテの電子化により、子育て世帯の利便性向上と情報の整理、

【その他の質問事項】
市民の皆さんからの声を聴く体制について

未来日誌

※10月12日現在の予定です。今後変更される可能性があります。

11月

- 8日(火)9:00 ○全員協議会
- 16日(水)9:30 ○本会議(開会、議案の提案説明)
- 30日(水)9:00 ○本会議(会派代表質問)

12月

- 1日(木)9:00 ○本会議(一般質問)
- 2日(金)9:00 ○本会議(一般質問)

1月

- 20日(金)9:00 ○全員協議会

5日(月)9:00 ○本会議(一般質問、議案質疑～委員会付託)

本会議終了後 ○予算決算委員会、分科会、部門別常任委員会

6日(火)9:30 ○分科会、部門別常任委員会

7日(水)9:30 ○分科会、部門別常任委員会

13日(火)9:30 ○予算決算委員会

19日(月)9:30 ○本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

議員研修会

掛川市議会では議員の能力向上を図るため、議員研修会を行っています。

令和4年8月23日、Musubi代表 原口佐知子氏から「対話の必要性～ファシリテーションスキルを使った場づくり～」について講義を受けました。

今後、議員研修会で学んだことを議会活動に活かしていきます。



研修会のワークショップの様子

傍聴席

今回も市議会を傍聴することができました。席に着き真剣に議員さんの質問を聞きました。身近な事や知らない事、思いもよらない沢山の内容の質問に感心しました。

答弁については、分かり易い説明は理解でき納得できましたが、分かりにくい事も少々あり、もう少しハッキリとした説明が欲しかったです。

全体を通して自分なりに思う事は、傍聴する事により市の現状と議員さんや行政の方々の考えを知る事のできる場であるという事です。これからも少しでも時間をつくり、参加していきたいと思っています。

今後は、知人に声を掛け気軽に出席する為に、早めに日程が把握できるというなと思います。広報やラインなど何らかの方法で確認できる事を望みます。

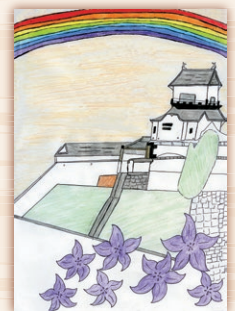
杉山順子(西山口)

編集後記

議会だよりをご一読いただき誠にありがとうございます。今号は令和3年度決算、補正予算審議内容、一般質問内容と、盛りだくさんの内容でお届けしました。

常にお読みになる方の気持ちを踏

今号の表紙



掛川特別支援学校高等部3年生 松浦 蘭さんの作品

市内で一番親しみのある場所である掛川城には、古くから伝わる歴史があります。そこに掛川特別支援学校のシンボルとして虹を描きました。虹には、「未来への懸け橋」という思いが込められています。また、掛川市の花である桔梗の色や花言葉「永遠の愛、誠実」が、私は好きです。私なりに掛川のイメージを前面に出せるように描きました。



松浦 蘭さん (掛川特別支援学校高等部)

まえ、文字数が多くなり過ぎず、的確に内容が伝わるようにと心掛けております。編集にあたり、市民の皆様がお読みくださる姿を想像しながら、皆で議会だよりの編集に取り組んでおります。

議会だより編集分科会

高橋篤仁

